聖徳太子(しょうとくたいし)の政治

ポイント1 豪族(ごうぞく)の対立

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 蘇我氏(そがし)の活躍

資料1 聖徳太子（厩戸皇子）

※イラスト

蘇我 氏は渡来人(とらいじん)の新しい知識・技術を活用

仏教 の導入に賛成

↓

大臣の蘇我馬子(そがのうまこ)は

仏教導入(どうにゅう)に反対する大連(おおむらじ)の物部守屋(もののべのもりや)を滅ぼす

↓

対立する崇峻(すしゅん)天皇を暗殺し，

初の女帝として **推古(すいこ)** 天皇を即位(そくい)させる

② 聖徳太子（厩戸皇子(うまやどのおうじ)）の登場

聖徳太子（厩戸皇子） は，

叔母の推古天皇の下で，

摂政(せっしょう)として蘇我馬子と協力

仏教を積極的に導入し

大王（天皇） を中心とする政治を目指す

ポイント2 聖徳太子の政治

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 中央集権国家の準備

冠位十二階(かんいじゅうにかい) の制 ：家柄(いえがら)にとらわれず，能力や功績(こうせき)のある個人を取り立てる

十七条の憲法 ：仏教や儒教(じゅきょう)の教えをもとにして定められ，
人の和を重視して大王（天皇）の命令に従うことなど，
役人としての心構えを示す

十七条の憲法

一に曰く，和をもって貴しとなし，…
二に曰く，あつく三宝（さんぽう）を敬え。…
三に曰く，詔（みことのり）を承りては，必ずつつしめ。

（一部抜粋）

② 遣隋使（けんずいし）の派遣

南北朝を統一した＿隋＿の進んだ制度や文化を取り入れたい

朝鮮半島諸国に対して優位に立ちたい

↓

＿遣隋使＿として小野妹子（おののいもこ）らを派遣（はけん）　※607年

従来とは違い対等の立場を主張

↓

その後，多くの留学生や僧が同行

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 渡来人の新しい知識・技術を活用したり，物部氏を倒したりした豪族を何氏というか。　＿＿＿＿　**蘇我氏**

(2) 聖徳太子が定めた，家柄にとらわれず，能力や功績のある個人を取り立てる制度を何というか。　＿＿＿＿　**冠位十二階の制（冠位十二階の制度）**

(3) 聖徳太子が定めた，役人の心構えを示した決まりを何というか。　＿＿＿＿　**十七条の憲法**

(4) 607年に遣隋使として隋に渡った人物は誰か。　＿＿＿＿　**小野妹子**